

SSH・SGH研究発表会

SSH・SGH合同研究発表会は1月24日（金）に開かれ、2年SGコースと理数科の生徒がこれまで取り組んできた課題研究の成果を発表しました。

県内外の高校や大学等から約60人の教職員等が見学に訪れました。啓泉講堂での口頭発表では、生徒のほか、多くの参観者が見守る中、24Hと20Hの代表グループがプレゼンテーションを行うと、クラスをまたいで鋭い質問が飛び交い、白熱した時間となりました。続いて生徒は、啓泉講堂でポスターセッションを行い、各グループの研究について参観者に堂々と臆することなく研究について語りました。様々な質問や意見を受けて、今後の研究の方針を見つめ直す良い機会となったようでした。



24H生徒の感想 プレゼンは言葉のキャッチボールであるということを実感した。わかりづらい顔をしていらした方にここまで大丈夫ですかと聞いたところ質問してくださった。いろいろな角度から質問アドバイスを頂いたので今後の研究を成長させていきたい。

24H生徒感想 発表することによっていろいろな視点からの意見をもらえて今後の研究を高めていくためのいい機会だったと思う。今回の発表の準備のために、班の仲間と2週間前から毎日放課後残って話し合いを重ねたことで自分たちの班の研究をより深める事ができ、仲が深まったように思う。この経験とそれにより得た自信を忘れずこれから社会を変えるための挑戦を続けていきたい。

24H生徒の感想 大人からの視点や理数科からの視点は私たちの研究を全く異なるところから見たもので、研究をもっと論理的にもっと魅力的にするには重要なことだなと思うものばかりでした。もっと研究を膨らませることができると感じました。

グローバルイングリッシュの様子

1年生のSG思考基礎と2年生のリーディングスキルズの授業を公開し、活発に意見交換する生徒の姿を多くの参観者に見学していただきました。思考基礎では、生徒が互いにこれまで調べてきたことを発表し合いました。

課題研究の成果共有 SG→NS NS→SG 互いに発表

2年SGコースの「NS文型へのプレゼンテーション」は1月15日（水）に行われ、24Hの生徒が21～23Hの生徒に日ごろの課題研究の成果を発表しました。翌日には、NSH課題研究合同発表会に出場する21・22Hの3グループが24Hの生徒に対して課題研究の発表を行いました。改めて自分たちの研究について真剣に考えるきっかけとなったようでした。



感想 グループのメンバーの1人1人が研究の内容について主体的に調べ、積極的に話し合えたことが今日の発表の成功につながったと思います。考えがまとまらなくて大変だったこともあったけれど、みんなで議論し、まとめていく時間がとても楽しかったです。

感想 私がこの発表がすごく楽しかったといえる一番の理由は班員です。私に培活があってこれない日がたくさんあったけど、みんなが助けてくれたので乗り切ることができました。将来プレゼンしたりするときの大きな糧になったので本当に良かったです。

NSH合同発表会

いしかわニュースーパーハイスクール（NSH）課題研究合同発表会は1月28日（火）に県地場産業振興センターで開かれ、泉丘・七尾・桜丘・二水・小松・翠星高校の生徒が日頃の課題研究の成果を発表しました。本校からは、12月のNS探究α校内発表会で選出された21・22Hの3グループが参加しました。発表したり、他校の発表を聞いたりした生徒にとって、刺激的で有意義な機会となったようでした。



四校合同発表会 泉丘・附属・二水・西 49チームが参加



四校合同発表会は1月11日（土）に金沢大学附属高校で行われ、49グループが互いに日ごろ進めてきた研究についてポスター形式でプレゼンしました。泉丘、附属、二水に、今回初めて西が参加しました。身近だけど、なかなか交流する機会の無い同じ高校生の様々な研究内容に、大いに刺激を受けたようでした。

感想 実際にプレゼンをし、アポを取って提案を大々的に実行しようとしていて、その実現可能性の高さと行動力に驚かされました。研究は実際に社会を変えているという感じがして、すごいと思いました。

全国高校生フォーラム



全国のSGH校等から生徒が集い、ポスター発表を行う「全国高校生フォーラム」が12月22日（日）、東京国際フォーラムで行われ、2年SGコースの生徒2人が参加しました。2人は外国人のための防災マニュアルについてプレゼンしたほか、他校の生徒たちとSDGsを切り口にグローバル課題についてディスカッションを行いました。プレゼンもディスカッションも、英語で行われ、2人にとっては大きな学びがあったようです。

感想 本当に将来日本を引っ張っていきそうな同年代の人たちが同じ会場にたくさんいるのを見て、自分も同じ世界を引っ張っていくグローバルリーダーになろうと思った。

ニュージーランドの大学生と交流



2年SGコースの生徒は11月27日（水）、ニュージーランドの大学生16人と英語や日本語で交流しました。来校したのは、日本語や日本文化を学習するプログラムに参加しているオークランド大学等の1年生で、SGコースの生徒は英語で課題研究についてプレゼンしたり、ニュージーランドの社会問題を質問したりしました。

感想 ニュージーランドの学生と初めて話す機会だった。私たちの班に来てくださった人は皆優しく、穏やかに積極的に取り組んでくれるとても良い人たちだった。だから、私たちも話やすかったし、楽しむことが出来た。ニュージーランドの国民性の良さが十分理解できた。発表では、ニュージーランドの学生から様々なアイデアをいただくことが出来たので、今後のフィールドワークに活かしていきたい。

